

## 九州

九州の景況は、個人消費が横這いとなったものの、設備投資が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加し、上向き。設備投資は、製造業、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、国、市町村が増加し、持ち直し。輸出は、輸送機械、一般機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、一般機械、電子部品・デバイスが増加し、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、現金給与総額が増加したほか、運輸業・郵便業、医療・福祉、情報通信業で新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

| 景況判断  | 個人消費  | 住宅建築  | 設備投資  | 公共工事  | 輸 出   | 生産活動  | 観 光   | 雇用情勢  |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |